

こども・若者会議 わがもの かいぎ しんぶん

No.2
2024年
9月2日発行
ねん がつ にち げつごう



だい
第3回
きん
8/9(金)

わ
グループに分かれて
しあわ
「みんなが幸せなまち」に
なに かんが
なるために何を考えるか考えよう！



かいぎ はじ どうし
会議が始まるまでメンバー同士でトランプや
ミニカーリングをする姿も見られました。
すかた
「ここ（こども・若者会議）に来るのが楽しみ！」
わがものかいぎ く たの
という声も多くあり、
こえ おお
私たちスタッフも嬉しく思います。
わたし うれ おも

アイスブレイクの後、頭のウォーミングアップ。グループに分かれて、「青」で思い浮かぶ言葉をみんなで考えました。
「信号」「青春」「ガリガリくん」など…
他のメンバーになるほど～となる意見も出ました。付箋に書いた言葉を模造紙に貼り、「食べ物」「キャラクター」などのグループ分けをしました。



『みんなが^{しあわ}幸せなまち』のためにやって
みたいこと、できたらいいことを^{ふせん}付箋に
書いて^か模造紙に貼りました。模造紙が
いっぱいになるくらい、たくさんの^{いけん}意見が
出ました。出た意見は、^で種類ごとにグループ
わけをしました。



「みんなが^{しあわ}幸せなまち」のために やってみたいこと、できたらいいこと

たとえば、こんな意見…

- ・^{あめ} 飴ちゃんの^{あめ} 雨がふってくる
 - ・^{ぶん} どうぶつのさつしよ分をなくす
 - ・^{みせ} お店（こどもの）をつくる
 - ・^{ほし み かい} 星を見る会
 - ・みんなでスポーツ
 - ・^{おお ばしょ ひろ} ゴミが多い場所のゴミ拾い
 - ・^{にほんいち はなびたいめい} 日本一の花火大会
 - ・^{たいめい} にらめっこ大会
 - ・^{まち} 町でおにごっこ
 - ・^{ほどろ} 歩道をカラフルに^ぬ 塗る
 - ・^{で じゃくち せっち} ジュースが出る蛇口の設置
 - ・^{みち ばこ お} 道にゴミ箱を置く
 - ・^{さべつ せかい} 差別ゼロの世界
 - ・^{がっこう か} 学校のいすをソファに変える
- など など



全体で^{ぜんたい}意見の共有を行いました。
自分たちとはちがう^{いけん}意見に、おどろきや^{かんしん}感心の^{こゑ}声も出ました。



「みんなが^{しあわ}幸せなまち」にするために
「みんなの^{こま}困った」を^へ減らすために
^{じぶん}自分がやってみたいことを一つ^{ひと}書こう！

みんなの^{しあわ}幸せのために「自分たちが^{じぶん}できること」はなんだろう。
いせみーの^と問いかけで、^{しんけん}真剣な^{ひょうじょう}表情に^か変わりました。
^{ほか}他のメンバーの^{いけん}意見も^{さんこう}参考にしながら、
^{ひとり}一人ひとりが^{じぶん}自分の^{おも}想いを^か書いていきます。
^{じぶん}自分の^{いけん}意見を^{はつひょう}発表し、
に^{いけん}似ている^も意見を持つメンバーとグループになりました。



○ゴミ^{もんたい}についての^{かいけつ}問題を解決したい！

○こどもたちのおまつりをしたい！

こどもたちの^{おも}想いで、2つのグループができました。
グループへの^{さんか}参加の^{おも}想いややってみたいことを^{かくにん}確認し合いました。

ゴミについての^{もんたい}問題を^{かいけつ}解決するチームでは、

「^{せんたいえき}仙台駅で^の飲み物を^の飲んだけど、^{ばこ}ゴミ箱が

^{みあ}見当たらないときがあった。

^{かんこうきやく}観光客も^{こま}きっと^{こま}困っていると思う」

「^{なか}まちの中や^{こうえん}公園での^すポイ捨てが^き気になる」

というメンバーの^{けいけん}経験を^{はな}話し合いました。

そこで、^{ひろ}ゴミ拾いをしたあとは^{しんぱく}親睦を^{ふか}深める

ために^{いもにかい}芋煮会を^{てつく}しよう！^{ばこ}手作り^{つく}ゴミ箱を作って

^おまちに^{いけん}置こう！という意見が出ました。



こどもたちのおまつりをするチームでは、

「こどもだけのおまつりは、^{おとな}大人が
^{ひら}開くより楽しいんじゃないか」

「こどもだけのおまつりは、自分たちの
^{しぶん}周りではないから、やってみたい！」

という意見が出ました。

メンバー一人ひとりが^{いけん}経験や^{おも}想いを
^{はな}話してくれました。

^{じっけん}実現に向けて、これからがんばろうね！



第4回

8/10(土)

^{かんが}考えたことを^{はつぴよう}発表しよう！
^と取り組みを^き決めよう！

第4回は、第3回でできた2つのチームでスタートしました。

アイスブレイクでは、各グループの^{きょうつうてん}共通点探し。

そこで出た共通点をもとに、グループ名が決められました。

ゴミについての^{もんだい}問題を^{かいけつ}解決するチーム

うきうき！あまとうチーム



おまつりを^{きかく}企画・^{じっこう}実行するチーム



わっしょい かわか^{じん}人



実践の「先輩」のお話を聞こう！

第4回は、名取市で活動している中学生のひっぺに、
実際の活動の内容やどんな想いで活動しているかを聞きました！



今回、こども・若者会議のメンバーにプレゼンをしてくれたひっぺは、
「カタクリっ子」という団体で活動しています。
これまで「カタクリっ子」は、名取市的那智が丘周辺にある
ものや人物を、こどもの視点で独自に取材し、
「那智こども遺産・大賞」として認定する活動などを行ってきました。

「自分が住んでいる地域が好きだから、
活動を続けていられる」

そんなひっぺの言葉に、「今まで考えた
ことがなかった」と反応するメンバーも
いました。

質問コーナーでは、メンバーから
たくさんの質問が出ました。

「どうやって場所を貸してもらって
いるの？」「おまつりではどのように
人を集めたの？」

ひっぺはメンバー質問に一つひとつ
答えてくれました。



「それぞれの得意分野を活かすことが
大事」「否定しないで、まずはチャレンジ
してみることに」「自分たちが住んでいる
まちをよく知ることが大切」「工夫
しだいで出来ることはたくさんある」
ひっぺのお話から、たくさんのことを
学んだメンバーたちです。
これからの自分たちの活動に
活かしていこうね！
たくさんのお話をしてくれたひっぺ、
ありがとうございました◎



11/30(土)
じっせん
に実践!



わっしょい こわか人^{じん}



わっしょい こわか人^{じん}は、こどもたちのおまつりをします。

おまつりは11/30(土)に行います。

目的^{もくてき}については、さまざまな意見^{いけん}が^で出ました。

「同世代^{どうせだい}のみんなに、自分^{じぶん}たちの活動^{かつどう}を知^しってほしい」「こどもが意見^{いけん}が言える場^ばがあることを^{つた}伝えたい」「仲間^{なかま}づくりをしたい」。メンバーのおも^{おも}いはそれぞれでした。

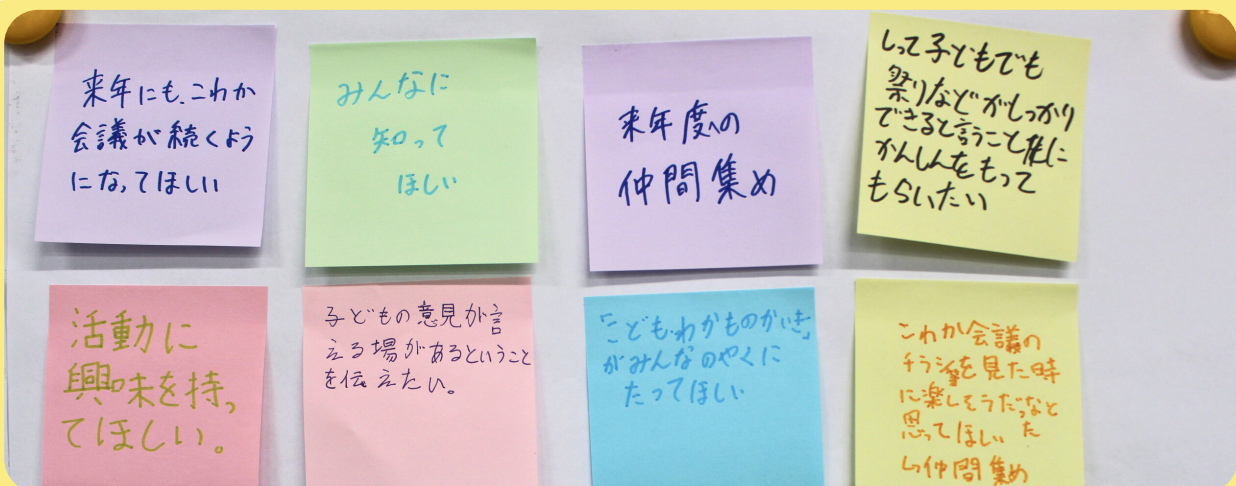
そして、これらを実現^{じつげん}するために、

「楽しい気持ち^{きもち}を共有^{きょうゆう}できる場所^{ばしょ}」として
「おまつり」をひらこう!

この想^{おも}いで一致^{いっち}しました。



どんなおまつりにしたいか、という話し合^{はな}いの中^あでは、「エコなのは大事^{だいじ}だよね!」「プラスチックゴミは減^へらした方がいいかも…」「SDGsに^{かんが}ついても考え^{かんが}えられたらいいよね」とたくさんの意見^{いけん}が^で出ました。



各チーム、自分のやりたいことや想いはそれぞれです。
話し合っていくうちに「その考えいいね!」「ここは
こうした方がもっとよくなるんじゃない?」と
メンバーが意見を出し合い、
これから一つのものをつくりあげます。
実現に向けて、各グループが
更に話し合いを重ね、準備をしていきます。
財団のホームページでは、こども・若者会議の
活動費のための寄附の募集も開始いたしました。
ぜひご支援をよろしくお願いします。

一般財団法人仙台こども財団

こども 若者会議

こどもたちからの
提案を実現する!

へのご支援

目標
金額 **40** 万円

募集
期間 **8.30-11.17**

yogibo
SOCIALGOOD



おまけ

休み時間には、ゲームやおしゃべりで
盛り上がるメンバーです。
宿題をしたり、本を読んだり…
思い思いの時間を過ごしています。



あとがき

みなさん、暑い日が続いていますが、
夏バテしていませんか?
先日、わたしは、冷たいもの
ばかり食べておなかを壊しました。
みなさんも気を付けましょう!
byかわちゃん